

喜界町

図書館だより

2月号



【 通算 第284号 】

2020（令和2）年2月1日発行

〒891-6201

喜界町大字赤連字樋口前30番地

TEL：0997-65-0962

FAX：0997-65-2523

e-mail:kikailib@town.kikai.lg.jp

ブックスタート
図書館からのプレゼント!
(コットンバッグ・絵本)



赤ちゃんと保護者が、絵本を介して一時の心の触れ合いをつかむ、きっかけづくりのお手伝いをしています。

★(受け取りは0歳児のみ。ブックスタートの文書が届いたのち、図書館にご来館ください。)

製糖作業の今と昔 ～灯火親し 一服の茶に 黒砂糖～ 富田潮児

車で農道を走らせると、キビの刈り取りの最盛期、家族総出の手作業で汗を流している姿やハーベスタで大がかりな刈り取りをしている様子などが目に飛び込んできます。毎年同じような島の風景ですが、今年は台風による影響も少なく、例年にもましてサトウキビが豊作のようです。

梶嘉一郎著「喜界島風土記」によると、昔の製糖作業について「サトウキビから黒砂糖を製造する工程は相当過酷な労働を伴うもので、一軒の農家では到底こなせる作業量ではなく、親戚知人が4、5軒共同で砂糖製造小屋（サターヤー）をもって作業を行う仕組みになっていた。この砂糖小屋を中心としたグループを「マグミ」といって結びつきは固く、いわば基本的には相互扶助を目的としたもので、これによって厳しい労働を分担して互いに負担を軽くする方法がとられていた。ちなみに、大正8年頃、喜界島にはこのサターヤーが743カ所もあった」と記されています。

時代の流れにより機械化や大型化が進み共同で作業をすることも少なくなったと思いますが、伝統の「マグミ」の精神だけは引き継ぎつつ、品質が良く喜界島の基幹産業でもある製糖業が益々発展することを願わずにはられません。

上記の梶（こしらえ）嘉一郎氏におかれましては、2018年12月東京都においてご逝去(享年104歳)なされたということで、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

大満足「ぬいぐるみおとまり会」

12月7日（土）のクリスマスおはなし会の後に、図書館でぬいぐるみがおとまりをするイベントがありました。小学3年生までを対象に募集したところ7組の応募がありました。ぬいぐるみたちは、みんなでおとまりをして、本の貸出をしたり自分の好きな本を読んだりして、大満足な時間を過ごしていました。



盛り上がった「年始めイベント」

1月4日（土）に恒例のお正月おはなし会が行われ親子で24名の参加がありました。おはなし会では、お正月に関する絵本の読み聞かせやクイズ、手遊び、福笑い、お手玉などで大いに盛り上がりました。

また、1月4日から7日まで、ことばくじや福袋本の貸出などで多くの人が正月らしさを味わっていました。



おしらせ

本は期間内に返却しましょう!

募集中!

読み聞かせボランティアを募集しています。興味のある方は、図書館へ連絡ください。

出張訪問行っています!

喜界町図書館では、読書の楽しさを広く知ってもらうために、図書館職員による出張訪問を行っています。今年度もこれまで、早町小学校やのぞみ幼稚園、子育て支援教室の発表会等に図書館職員が出向き、絵本の読み聞かせなどを行ってきました。

図書館職員の出張訪問を希望される団体や施設等は、お気軽に図書館へご相談ください。



令和元年度一般図書貸出ランキング

(令和元年12月末日現在)

1	いも殿さま	土橋 章宏 著
1	呪護	今野 敏 著
3	機捜235	今野 敏 著
4	帰還	堂場 瞬一 著
4	ノースライト	横山 秀夫 著
4	不祥事	池井戸 潤 著
7	ザ・ウォール	堂場 瞬一 著
7	氷獄	海堂 尊 著
9	東京クライシス	安生 正 著
10	東京の子	藤井 太洋 著
10	ノーサイド・ゲーム	池井戸 潤 著
10	笑え、シャイロック	中山 七里 著

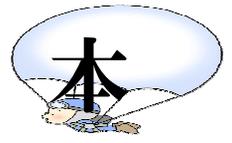
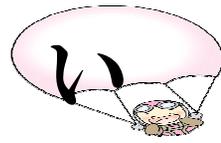
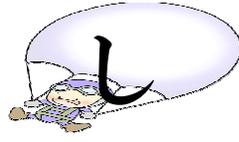
～図書館からのお願い～

返却期日が過ぎている本をお持ちの方は、早めの返却をお願いいたします。



《おとなの本》

- ★『地面師たち』新庄耕 著 集英社
ある事件で母と妻子をなくした拓海は、大物地面師の下で不動産詐欺を行っていた。次の狙いは市場評価額100億円の物件で…。不動産売買を餌に金を騙し取る「地面師」の組織犯罪を描く。
- ★『我は影祐』熊谷達也 著 新潮社
国のため、主君のため、侍として、最後まで諦めなかった男。実在した仙台藩士・若生文十郎影祐ら、奥羽越列藩同盟を導いた誇り高き東北人達の暗躍と、もうひとつの戊辰戦争を描いた時代巨編。
- ★『男はつらいよ お帰り寅さん』
小路幸也 著 山田洋次 原作・脚本 講談社
サラリーマンを辞めて、念願の小説家になった満男。だが長い間、寅さんに会えず心には大きな穴があいていた。満男はサイン会で、かつて結婚の約束までした初恋の人・イズミと再会し…。
- ★『花咲一丁目の髪結いの亭主』小路幸也著 ポプラ社
- ★『知らなきや損する新農家の税金』
鈴木武・林田雅夫 著 農山漁村文化協会
- ★『沖縄の海藻と海草のものがたり』当真武著ポ・ダ・インク



《こどもの本》

- ★『あの子の秘密』村上雅郁作 カシワイ絵 フレーベル館
あみこみビーズの転校生・明來が、友だちになろうと近づいた小夜子にはだれにもみえない秘密の友だち「黒猫」がいた。そして明來にも、だれにも言えない秘密があった
- ★『もし地球に植物がなかったら？』
さねふちなつみ 作 真鍋真 監修 あすなろ書房
地球にはじめて咲いた花を知っていますか？植物の視点から地球の歴史を振り返ると、動物の視点とはまったく異なる生物の歴史が見えてきます。植物の進化と歴史を紹介する絵本。
- ★『たまたまたまご』北村裕花絵 内田倫太郎文 文研出版
森の中に突然現れた、とんでもなく大きいたまご。一体だれのたまごなの？ゴリラ、ワニ、ダチョウが一生懸命考えていると、森一番の物知りゾウが「これは恐竜のたまご」と言いました。すると、たまごがかえって…。
- ★『なんだろうなんだろう』ヨシタケシンスケ著 光村図書
- ★『せかいのくにでおめでとう』
山村浩二 絵 神田松之丞 監修 講談社



12月の貸出ベストリーダー3



一般書		児童書		雑誌	
1	最果ての決闘者 逢坂 剛 /著	1	おしりたんていシリーズ 読み物 へんしんプレゼント 絵本	1	週刊文春 10/24号 文藝春秋 12月号
2	神を喰らう者たち 新堂 冬樹 /著 サリエルの命題 榎 周平 /著 ザ・ロイヤルファミリー 早見 和真 /著 決断の刻 堂場 瞬一 /著 名残の花 澤田 瞳子 /著	3	アサギマダラの手紙 読み物 あめあめふれふれねずみくん 絵本 アンパンマンのしょうぼうたい 絵本 いえのおばけずかん 読み物	3	家の光 12月号 現代農業 11月号 暮らしの手帖 12/1号 クロワッサン 12/25号

2月

日	月	火	水	木	金	土
1/26	1/27	1/28	1/29	1/30	1/31	1
	休館日	蔵書点検・整理休館				
2	3	4	5	6	7	8
蔵書点検・整理休館				資料 休館日	ブックス スタートお はなし会	節分おは なし会
9	10	11	12	13	14	15
	休館日			団体貸出 (各効・各保・て くてく・子支援・ 早小児童)		おはなし 会
16	17	18	19	20	21	22
	休館日		移動図書 (早町小学校 1~3年)	移動図書 (早町小学校 4~6年)	子育て支 援来館	おはなし 会
23	24	25	26	27	28	29
	祝日開館 (天皇誕生日 振替)	休館日				おはなし 会

※ は、休館日です
《毎週月曜日・第1木曜日(祝日の時は翌日)》
・開館時間 午前10時~午後6時

12月統計	貸出冊数	令和元年度合計
	2,648 冊	37,341 冊
(23日)	来館者数	令和元年度合計
	963 名	10,267 名

おはなし会・ミニ映画

図書館2階で
毎週土曜日 午後2時~2時40分

★2月8日(土)は節分おはなし会です。
お楽しみに!

